

医薬品及び医療機器に関する情報公開(オプトアウト)

医薬品及び医療機器は、法律(医薬品医療機器等法)に基づいて厚生労働省で承認された方法でを使用することが求められます。しかし、治療の必要上、承認内容とは必ずしも一致しない方法で使用する(適応外使用といいます)もあります。その場合は、病院内の未承認新規医薬品等や医療機器を評価する倫理委員会で、使用の必要性があるか、有効性・安全性等の面から問題がないかを審議し、承認した上で使用することとしています。

上記により承認の上、適応外使用を行う場合、通常は医療者が文書または口頭で説明し、患者さんの同意を得ることとしています。しかし、科学的に相当の根拠があり、倫理的な問題が極めて少なく、患者さんに有益であると考えられる使用の際は、文書または口頭による説明・同意取得を例外的に簡略化することを病院として承認し、当院のホームページ上でその内容について情報公開をしています(オプトアウト)。

個別の承認内容について詳しくお知りになりたい場合や拒否する場合は、下記のお問い合わせ、あるいは担当医までお知らせください。

お問合せ先 … 奈良厚生会病院 倫理委員会 0743-56-5678

承認内容

- 「宗教的輸血拒否に関するガイドライン」に対するコンセンサスの樹立及びそのオプトアウトについて(2025 年 11 月 17 日)
- 医療病棟での非医療用材料を用いた「ラップ療法」の使用許可について(2026 年 5 月 14 日)
- 未承認医療機器(物品)等・医療機器(物品)等の適応外使用(ラップ療法関連)について(2026 年 5 月 14 日)
- 不眠症に対する抗うつ薬(トラゾドン、ミルタザピン)の使用について(2026 年 6 月 15 日)
- ビーフリード輸液の中心静脈投与について(2026 年 6 月 15 日)
- せん妄に対する抗精神病薬の使用について(2026 年 6 月 15 日)
- マクロライド系抗菌薬の長期投与について(2026 年 6 月 15 日)
- 内視鏡検査における鎮静を目的としたミダゾラム注射薬の使用について(2026 年 6 月 15 日)
- 胃瘻カテーテル交換における胃内留置のインジゴカルミンによる確認について(2026 年 6 月 15 日)
- 難治性苦痛に対するミダゾラム注射薬の使用について(2026 年 6 月 15 日)
- 皮下輸液及び薬剤の経皮下投与について(2026 年 6 月 15 日)